

# 『なると環境市民会議』を開催しています。

「なると環境市民会議」は、公募などで集まった29名の市民により今年2月にスタートしました。これまでに4回の会議が開催され、市民の視点から考える鳴門市の環境について意見交換を行ってきました。これまでの意見の概要をご報告します。  
なお、これらのご意見は、現在進行中の「鳴門市環境基本計画」づくりの中に生かされます。

## 教育・市民活動について

### 生涯学習

- ・ 小さい頃からの体験学習を進めると共に、親や大人への教育も行う。
- ・ 自然と触れ合うことの出来る場所を整備し、活用を進める。
- ・ 専門家を呼んで講演会を開く等、環境問題に関する啓発を進める。

### 地域学習

- ・ 地域コミュニティにおける地域ぐるみの活動、教育を進める。

### 学校教育

- ・ 学校教育の中での環境教育の充実。

### 市民活動

- ・ 活動の中心となる、教育者・リーダーを養成する。
- ・ 市民のモラルを向上させるためのルール作り等を行う。



## まちづくりについて

### コミュニティの再生

- ・ 顔の見えるまちづくりを行う。

### 景観保全

- ・ 美観を損ねるような違法行為に対して、対策を検討する。
- ・ 一番札所周辺で門前町のような雰囲気を生かした景観整備を行う。

### 美化条例を生かして

- ・ 美化条例（ポイ捨て、ふん害）について、啓発を推進する。

### 遊休地の保全

- ・ 市街地における草刈り問題への対処。

### その他

- ・ 歩行者の安全・快適性を考えた道づくりを進める。
- ・ 文化遺産の保存を積極的に行う。
- ・ 太陽光発電など、クリーンエネルギーの利用促進を図る。



## 鳴門の環境のために必要なことは何だろうか？

## 自然環境について

### 河川等の水質について

- ・ まずは汚れを出さない取り組みを個々の家庭で実践していく。
- ・ 水質浄化の事例についての勉強会や情報発信等を行う。

### 水辺の復元について

- ・ 水辺環境の保全、再生を行い、子供の環境教育にも役立つ。
- ・ 川・水辺を暮らしの中に取り戻す。

### 山の自然破壊に対する対策

- ・ 土砂採掘や残土埋め立て等の対策。

### 不法投棄対策

- ・ 不法投棄対策の指導を徹底させる。
- ・ 不法投棄ゴミや漂着ゴミの回収・清掃。

### 自然再生

- ・ ビオトープや、身近な緑の再生を維持管理とともに進める。
- ・ 自然を取り戻すと同時に、生き物との関わりを考えていく。

### その他

- ・ 環境に関心はあっても、どうしたらいいかわからないで悩んでいる人が多い。積極的にPRし、地域からも推進する。
- ・ 環境への取り組みは持続的に行う必要がある。
- ・ 取り組みを一部だけでなく、あらゆる層に広げていく。



## ゴミ問題について

### ゴミ対策

- ・ 4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）の推進。
- ・ 集団回収の取り組みを推進する。

### リフューズ（不要なものは断る）

- ・ 売る側、買う側の双方からマイバッグ運動を推進する。

### リデュース（ゴミを減らす）

- ・ 各家庭で生ゴミを減量する。
- ・ コンポスト利用の啓発や、コンポストの利用先の確保をはかる。

### リユース（再使用する）

- ・ ビン等の再生可能な容器や自転車等の再利用促進を図る。

### リサイクル（再生利用する）

- ・ 缶、ビン、ペットボトル等の回収率をアップさせる。

### ゴミ出しマナー

- ・ ゴミ出しマナーの向上や分別の徹底。

### 不法投棄対策

- ・ 立て看板の設置等、不法投棄防止に取り組む。
- ・ ゴミを捨てにくくなるよう、環境をきれいにしておく。



## なるとの自然

## カエル

### 最近、カエルを見かけましたか？

田植えの時期になると、田んぼでおたまじゃくしやカエルを見かけることが多くなりますね。「夜はカエルの大合唱が聞こえる」そんな豊かな自然も市内に残っています。けれど、昨年の環境についての市民アンケートでは、カエルは「減った生きもの」の第3位でした。

カエルは、田んぼや池、水路といった水辺で見かけることが多い生きものですが、種類によっては、林の中で冬を越すものもいます。水辺だけでなく、その周辺にも良い自然、いろいろな自然が残っていないと困ってしまうのです。また、皮膚がうすく環境の変化に敏感なので「自然環境のパロメーター」と言えます。

この時期、カエルを通して身近な自然について考えてみませんか？

### 市内で見られる主なカエル

ニホンアカガエル、アマガエル、トノサマガエル、ヌマガエル、カジカガエル、ツチガエル、ニホンヒキガエル、（ウシガエル：外来種）



「おとなになるのが多いと林で過すことになるとカエルは減る」と

「田んぼで大きくなる」と

## シンポジウムに参加しませんか？

みんなで鳴門の環境づくりを盛り上げよう！…ということで、10月（日時未定）にシンポジウムを開催することになりました！

そこで、環境学習、美化活動、自然環境の保全、自然観察会、ごみ減量・リサイクル等々、環境に関係ある取り組みを報告してくれるグループを大大大募集中です。

自薦他薦を問いません！お問い合わせは下記担当まで！お待ちしております！



詳しい事が決まり次第、市広報やホームページでお知らせします。ぜひチェックしてくださいね！

次号発行は、10月頃の予定です。